



たつみっこのための

すたなび

NO. 36 辰美小学校

～ 風薫る5月、体育会練習も本格的に ～

新年度がスタートし、ちょうど1ヶ月。今年度は、連休明けからいよ体育会練習も本格的になりました。教室で落ち着いて学習する時間は少なくなり、その分集中して学習する姿勢が求められます。しかし子ども達は、発達段階に応じて適応しつつあります。こんなところが、素直な辰美っ子の良い面です。

子ども達が生涯にわたって学ぶ姿勢を持ち続けられることを願い、学校と家庭との連携のための通信「すたなび」も今回で36号となりました。昨年度末、お寄せいただいた声をテーマに取り上げさせていただきます。どうぞよろしくお願いいたします。

注：「すたなび」とは、“Study Navigation”の略語。意味は「学習の指針」です。

(1) 家庭学習のポイント

- ① 毎日、必ず学習する。 → 家庭学習の習慣化
- ② テレビを見ながらしない。 → 集中力の向上
- ③ 机の上をきれいにし、姿勢よく行う。 → 学習の効率化
- ④ 学習が終わったら、次の日の準備をする。 → 忘れ物の防止



(2) 家庭学習における保護者の役割

①学習時間の確保を！

塾、習い事、スポーツなど、いろいろと忙しいと思いますが、短い時間でも、「必ず机に向かう」習慣を身につけさせましょう。「何時から何時まで勉強する」ということを家庭でよく話し合い、無理のない学習時間を設定して下さい。

②学ぶための環境づくりを！

テレビをつけながら学習しても効果は上がりません。お子さんが落ち着いた学習環境でできるよう、各家庭で工夫したり、家族みんなで話し合ったりして下さい。

③学校との連携を！

お子さんの学習の様子で、気になることがありましたら担任と相談しましょう。

④見届け・励まし、できれば一緒に！

お子さんが学習したことに目を通し、声をかけて下さい。さらに、ほめたり励ましたりすることで、どんどんやる気を出します。できれば学習したことに、コメントを書いてあげたり、ごほうびシールを貼ったりするなど、見届けをお願いします。学習の様子を把握しながら、親子あるいはご家族で、できるだけ一緒に取り組んで下さい。

お子さんはいかがですか！

学習に対する姿勢や意欲の表れ、**筆箱**や**机の中**!!

平成25年度 辰美小学校「基本の学習用具」

平成22年度より、継続指導

●シャープペンシル、色ペンは、持ってこない。（宿題等でも使わない。）

【筆箱の中】

- 1 えんぴつ5本 程度（削って持ってくる。濃さは、Bか2Bがおすすめ）
- 2 赤えんぴつ（1本か2本） *キャップ 可
- 3 白い消しゴム（よく消えるもの） *ミニえんぴつ削り 可
- 4 名前ペン（油性のペン）
- 5 定規（10cm～15cm程度。折れ曲がったりせず、目盛りのあるもの）

【その他 いつも用意するもの】

- 6 色えんぴつ（机の中に入れておく）
- 7 下じき

【道具入れ】★1・2年生：引き出し型の道具箱 ★3～6年生：給食袋のような小袋

- 8 のり（必ず） *ミニセロテープ（あれば便利）
- 9 はさみ（必ず） *ホッチキス（あれば便利）
- 10 学年により必要なもの（三角定規、分度器、コンパスなど）

【その他】

- 11 読書用の本を入れる手提げ袋（机の横にかけて、すぐに本が出せるように）



*写真は一例です。

3～6年生用の道具入れ
(例です)

キャラクターについては、特に禁止しませんが、「**派手なもの**」「**遊びの要素が強いもの**」は、なるべくさけてください。